参考様式第５－２号

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	（　　）
目標年度	令和16年度
市町村名 （市町村コード）	旭川市 （01204）
地域名 （地域内農業集落名）	桜岡 （桜岡１・桜岡２・桜岡３・桜岡４・桜岡５・桜岡６・桜岡７・桜岡８）

注：「地域名」欄には，協議の場が設けられた区域を記載し，農林業センサスの農業集落名を記載してください。

１　地域における農業の将来の在り方

（１）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	553.0 ha
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	544.5 ha
②　田の面積	468.9 ha
③　畑の面積（果樹，茶等を含む）	84.1 ha
④　区域内において，規模縮小などの意向のある農地面積の合計	24.6 ha
⑤　区域内において，今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	24.6 ha
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
（備考）	

注１：①については，農業振興地域担当部局と調整の上，記載してください。
２：②及び③については，農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
３：④については，規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
４：⑤については，区域内に特定することができない場合には，引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上，備考欄にその旨記載してください。
５：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については，できる限り記載するように努めてください。
６：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には，備考欄にその面積を記載してください。

（２）　地域農業の現状及び課題

・本地区は，水稲を基幹として土地利用型の転作作物（小麦・大豆・そば）と高収益作物である施設野菜，雑穀類との複合経営のもと生産活動を進めている。
・平坦地に加え中山間地域に指定される急傾斜地も存在する等，耕作条件が多岐にわたるため，条件不利地については圃場の整備・改善等に取り組みながら地域に合った生産性の高い作物の作付を行っている。生産性の向上を進めてきたが，排水不良の影響と作物連作などにより単収が他地域より劣る傾向にある。
・地域農業者の平均年齢は70歳に近づいている現状から，農地については，認定農業者を中心とした担い手への集積が進められてきたが，担い手１経営体あたりの経営面積の拡大の一途をたどり，作業の遅れから収入減となり経営を圧迫している状況も散見されている。

（３）　地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については，必須記載事項）

・水稲と共に転作作物の輪作体系を改善することで単位収量の増加を目指し，条件不利地については受け手の減少を踏まえ作業受委託を中心として有効な作物や有畜農家への飼料作物の供給，土地条件に合った品目（品種）の生産を実践することにより地域の農地を有効的に活用し生産性の向上を進めていく。
・更に，高収益作物である野菜の栽培については，高齢化・後継者不足の中，施設野菜の減少が懸念されるが，後継者と新規就農者を積極的に受入し，農業所得維持に向け取り進めていく。
・また，需要が増加している野菜の安定生産や高品質で安定した生産による産地ブランド力の向上，スマート農業等の省力・低コスト生産技術の導入，新規作物の導入，販売地域の拡大などの取組を通じて，特色ある産地づくりや収益力の向上による経営の安定化を進める。

2　農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（1）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地バンクへの貸付けを進めつつ，担い手（認定農業者，認定新規就農者等）への農地の集積・集約化を基本としつつ，担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。 ・努力を払っても農業上の利用が困難となる山間地等の条件不利な農地については，今後，山林に戻していく等の検討をしていく必要がある。			
（2）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	80.5　　％	将来の目標とする集積率	85　　％
（3）農用地の集団化（集約化）に関する目標			
・担い手が利用する農地の団地面積の拡大を進める。			

3　農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

（1）農用地の集積，集団化の取組
・農地中間管理機構を活用して,認定農業者や新規就農者を中心に団地面積の拡大を進めるとともに,担い手への農地集積を進める。
（2）農地中間管理機構の活用方法
・地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け，担い手の経営意向を斟酌し，段階的に集約化を進める。
（3）基盤整備事業への取組
・本地区は，道営ほ場整備事業で造成されて以降，団体営事業や私費整備により，用水路，排水路などの修繕工事を行ってきたが，造成から40年を超過する施設は多く，維持修繕だけでは補えない状況になってきている。 ・また，排水不良のため転作作物の生育不良や品質低下が生じており，加えてほ場が小区画であることから作物生産や大型機械作業に支障を来たしている。道営基盤整備事業の早期着手を求めていく。
（4）多様な経営体の確保・育成の取組
・市町村やJAと連携し，就農地の斡旋や研修用施設の整備を行うなど積極的に新規就農者の受け入れを行う。
（5）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・今後担い手が高齢化で離農していくことを想定し，今後の農作業委託の取組について関係機関と連携しながら検討していく必要がある。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて，必要な事項を選択し，取組内容を記載してください）

☑	①鳥獣被害防止対策	☑	②有機・減農薬・減肥料	☑	③スマート農業	☑	④畑地化・輸出等	□	⑤果樹等
□	⑥燃料・資源作物等	□	⑦保全・管理等	□	⑧農業用施設	□	⑨耕畜連携等	☑	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①地域における農業被害の状況を把握するとともに，鳥獣被害対策のノウハウの構築と新たな捕獲人材の確保・育成を行っていく。
②みどりの食料システム戦略を踏まえ，有機農業などの環境に配慮した農業の推進に努める。
③担い手の減少の中でも生産力を維持するために，スマート農業技術を適切に活用して生産の効率化や品質の向上を目指す。
④実需と連携し，需要拡大が期待される麦・大豆・高収益作物等・輸出米・加工米の生産に取り組む。
⑩農地転用に係る地域計画の除外について，農業経営に必要な場合は地域での協議を不要とする。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和　　年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

別紙のとおり

注1：「属性」欄には，認定農業は「認農」，認定新規就農者は「認就」，法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」，基本構想水準到達者は「到達」，農業協同組合は「農協」，農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」，上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2：「経営面積」「作業受託面積」欄には，地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積，作業受託面積を記載してください。
3：農業を担う者に位置付ける場合は，できる限りその者から同意を得ていること。
4：作業受託面積には，基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は，作業受託面積に含めず，経営面積に含めてください。
5：備考欄には，農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて，代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名（氏名・名称）	作業内容	対象品目

6　目標地図（別添のとおり）

7　基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には，以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	

注1：「農用地所有者等」欄には，区域内の農用地等の所有者，賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2：「うち計画同意者数」欄には，同意者数を記載してください。
注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）
農業を担う者を位置付ける際，これらの者の氏名が含まれた地域計画について，法令に基づく手続として，本人の同意なく，関係者の意見聴取や，地域計画の案の縦覧，地域計画の公告を行うことができますが，個人情報を保有するに当たっては，利用目的をできる限り特定し，本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは，あらかじめ，本人に対し，その利用目的を明示してください。
また，市町村の公報への掲載等とは別に，インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は，氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状（令和6年10月1日時点）				10年後（目標年度：令和 16 年度）					
			経営作目等	経営面積		作業受託面積	経営作目等	経営面積		作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認定農業者		水稲・そば・小麦	22.8	ha	ha	水稲・そば・小麦	22.8	ha	ha		農業を担う者一同
2	認定農業者		そば・大豆	12.2	ha	ha	そば・大豆	12.2	ha	ha		農業を担う者一同
3	認定農業者		豚	0.0	ha	ha	豚	0.0	ha	ha	農地利用なし	農業を担う者一同
4	認定農業者		水稲・そば	36.4	ha	ha	水稲・そば	36.4	ha	ha		農業を担う者一同
5	認定農業者		水稲・そば・小麦	3.7	ha	ha	水稲・そば・小麦	3.7	ha	ha		農業を担う者一同
6	認定農業者		水稲・そば	21.3	ha	ha	水稲・そば	21.3	ha	ha		農業を担う者一同
7	認定農業者		水稲・大豆・小麦	87.6	ha	ha	水稲・大豆・小麦	87.6	ha	ha		農業を担う者一同
8	認定農業者		水稲・小麦・大豆	3.1	ha	ha	水稲・小麦・大豆	3.1	ha	ha		農業を担う者一同
9	認定農業者		大豆・小麦・そば	76.2	ha	ha	大豆・小麦・そば	76.2	ha	ha		農業を担う者一同
10	認定農業者		水稲・そば	5.4	ha	ha	水稲・そば	5.4	ha	ha		農業を担う者一同
11	認定農業者		そば・トマト	5.4	ha	ha	そば・トマト	5.4	ha	ha		農業を担う者一同
12	認定農業者		いね科牧草・小麦・そば	50.7	ha	ha	いね科牧草・小麦・そば	50.7	ha	ha		農業を担う者一同
13	認定農業者		水稲	1.0	ha	ha	水稲	1.0	ha	ha		農業を担う者一同
14	認定農業者		水稲・そば	1.2	ha	ha	水稲・そば	1.2	ha	ha		農業を担う者一同
15	認定農業者		水稲・そば	8.3	ha	ha	水稲・そば	8.3	ha	ha		農業を担う者一同
16	認定農業者		水稲・そば	4.6	ha	ha	水稲・そば	4.6	ha	ha		農業を担う者一同
17	認定農業者		水稲・いね科牧草	4.2	ha	ha	水稲・いね科牧草	4.2	ha	ha		農業を担う者一同
18	認定農業者		小麦	4.8	ha	ha	小麦	4.8	ha	ha		農業を担う者一同
19	認定農業者		トマト	0.7	ha	ha	トマト	0.7	ha	ha		農業を担う者一同
20	認定新規就農者		トマト・ほうれんそう・そば	1.6	ha	ha	トマト・ほうれんそう・そば	1.6	ha	ha		農業を担う者一同
21	認定農業者		水稲・そば	7.3	ha	ha	水稲・そば	7.3	ha	ha		農業を担う者一同
22	認定農業者		水稲・そば	2.8	ha	ha	水稲・そば	2.8	ha	ha		農業を担う者一同
23	認定農業者		水稲・ほうれんそう	0.2	ha	ha	水稲・ほうれんそう	0.2	ha	ha		農業を担う者一同
24	認定農業者		水稲・そば	10.6	ha	ha	水稲・そば	10.6	ha	ha		農業を担う者一同
25	認定農業者		水稲・そば	0.9	ha	ha	水稲・そば	0.9	ha	ha		農業を担う者一同
26	認定農業者		水稲・とうがらし	0.8	ha	ha	水稲・とうがらし	0.8	ha	ha		農業を担う者一同
27	認定農業者		水稲・大豆・スイートコーン	0.5	ha	ha	水稲・大豆・スイートコーン	0.5	ha	ha		農業を担う者一同
28	認定農業者		水稲・大豆・そば	0.2	ha	ha	水稲・大豆・そば	0.2	ha	ha		農業を担う者一同
29	認定農業者		水稲	4.6	ha	ha	水稲	4.6	ha	ha		農業を担う者一同
30	認定農業者		水稲・大豆・えだまめ	0.7	ha	ha	水稲・大豆・えだまめ	0.7	ha	ha		農業を担う者一同
31	認定農業者		水稲・大豆・そば	2.2	ha	ha	水稲・大豆・そば	2.2	ha	ha		農業を担う者一同
32	認定農業者		こまつな・ほうれんそう・トマト	1.4	ha	ha	こまつな・ほうれんそう・トマト	1.4	ha	ha		農業を担う者一同
33	認定農業者		小麦・大豆・そば	24.4	ha	ha	小麦・大豆・そば	24.4	ha	ha		農業を担う者一同
34	認定農業者		水稲	0.2	ha	ha	水稲	0.2	ha	ha		農業を担う者一同
35	認定農業者		水稲	9.0	ha	ha	水稲	9.0	ha	ha		農業を担う者一同
36	認定農業者		水稲	1.6	ha	ha	水稲	1.6	ha	ha		農業を担う者一同
37	認定農業者		水稲・そば	0.7	ha	ha	水稲・そば	0.7	ha	ha		農業を担う者一同
38	認定農業者		水稲・いね科牧草	0.4	ha	ha	水稲・いね科牧草	0.4	ha	ha		農業を担う者一同
39	認定農業者		水稲・そば・トマト	2.5	ha	ha	水稲・そば・トマト	2.5	ha	ha		農業を担う者一同
40	認定農業者		水稲・そば	6.4	ha	ha	水稲・そば	6.4	ha	ha		農業を担う者一同
41	認定農業者		水稲・大豆・スイートコーン	5.7	ha	ha	水稲・大豆・スイートコーン	5.7	ha	ha		農業を担う者一同
42	認定農業者		その他果樹・大豆	0.1	ha	ha	その他果樹・大豆	0.1	ha	ha		農業を担う者一同
43	認定農業者		水稲・そば	3.0	ha	ha	水稲・そば	3.0	ha	ha		農業を担う者一同
44	認定農業者		水稲	6.9	ha	ha	水稲	6.9	ha	ha		農業を担う者一同
45	認定農業者		水稲・そば・トマト	0.8	ha	ha	水稲・そば・トマト	0.8	ha	ha		農業を担う者一同
	利用者	担い手以外の農地利用者108名		108.1	ha	ha		83.5	ha	ha		農業を担う者一同
計				553.0	ha			528.3	ha			